

東根市文化財一覧

■国 指 定

種 別	名 称	員 数	認定年月日	所 見	所在地・管理者
特 別 天然記念物	カ モ シ カ	-	国指定 昭30. 2. 15	奥羽山系にすむウシ科で、ウシ科の中でも原始的な形態をしている。	山 形 県 全 域
	東 根 の 大 ケ ヤ キ	1 本	国指定 昭32. 9. 11	根回り24m、1. 2m上部の幹回り16. 0m 高さ28m、推定樹齢1500年以上	東 根 小 学 校 市 東 根
天然記念物	ヤ マ ネ	-	国指定 昭50. 6. 26	ヤマネ科で、一属一種の日本固有種である。夜行性で、主にブナ林に生息している。	山 形 県 全 域

■県 指 定

種 別	名 称	員 数	認定年月日	所 見	所在地・管理者
天然記念物	大 滝 の 大 カ ツ ラ	1 本	県指定 昭35. 12. 16	国道48号、関山街道沿の「大滝」近くにある巨樹	関 山 宇 滝 沢 山 関 山 愛 林 公 益 会
	カクレトミヨ生息地	-	県指定 昭61. 4. 1	羽入地区小見川の羽入下橋から縄目橋までの約400mの水域。イバラトミヨは巣を作る珍しい淡水産の魚であるが、令和3年に、ここに生息する種が別種として認められ「カクレトミヨ」と命名された。	東 根 市 羽 入 地 区 市 東 根
工 芸 品	若 宮 八 幡 神 社 <small>みこし</small> の 神 輿	1 座	県指定 昭27. 4. 1	鎌倉時代の特徴をそなえ、露盤付で高さ83cmの割合小さなものである。	東 根 ・ 北 の 宿 若 宮 八 幡 神 社
	普 光 寺 の 鐘	1 口	県指定 昭52. 8. 19	高さ109cm 口径75. 9cm 口縁の厚さ5. 2cm、県内現存の梵鐘の中では、第2位の古鐘で、鎌倉時代の特徴をとどめた、優れたものである。	旧 龍 興 寺 境 内 寺 薬 師
彫 刻	<small>ぶっしんじ</small> 佛 心 寺 の 大 仏	1 軀	県指定 平22. 4. 30	正徳5年の作、木像造りで高さ2. 77m、県内でも1、2位と目されている貴重な仏像。	野 川 ・ 佛 心 寺 個 人
	薬 師 如 来 坐 像	1 軀	県指定 平30. 5. 8	平安中期の作と推定され、高さ87. 5cm、金箔・桧寄木造りの坐像である。	東 根 ・ 花 岡 薬 師 寺 ・ 薬 師 堂
無形文化財	若 宮 八 幡 神 社 <small>だいだいかぐら</small> 太 々 神 楽	-	県指定 平26. 12. 9	江戸時代中期仙台方面から伝えられ、この種の神楽では県下唯一の保存と高く評価されている。	東根・若宮八幡神社 太 々 神 楽 保 存 会

■市指定有形文化財

種 別	名 称	員 数	認定年月日	所 見	所在地・管理者
彫 刻 （ 仏 像 ）	沢 渡 十 一 面 観 世 音	3 軀	市指定 3号 昭41. 10. 5	平安後期の僧行基の作で、身丈約180 c mの木立像である。（わき仏2軀含）	泉 郷 ・ 沢 渡 観 音 堂 沢 渡 観 世 音 管 理 者
	マ リ ア 観 音	1 軀	市指定11号 昭44. 5. 29	かくれキリシタンの遺物と推定され、子安観音として伝えられていた。（高さ75cm、木造座像）	高 崎 ・ 観 音 寺 龍 泉 寺
	大 森 山 の 磨 崖 仏	1 基	市指定17号 昭62. 4. 1	上段は五智如来、下段には六地藏が刻まれている。県内でも磨崖仏は少なく、極めて重要な石造物である。	大 森 山 南 山 麓 原 方 共 有 地 委 員 会
絵 画	高橋由一筆・小池理右衛門夫妻肖像画	1 幅	市指定 4号 昭41. 10. 5	本格的な油絵技法を習得し、江戸後半から明治中頃まで活躍した、日本で最初の「洋画家」である。	東 根 ・ 本 町 人 個 人
	高 橋 由 一 作 ・ 岡田清八郎肖像画	1 幅	市指定16号 昭52. 10. 15		長 瀬 小 学 校 人
	青 山 永 耕 作 ・ 阿 吽 双 龍 絵 図	1双・2枚組	市指定 5号 昭41. 10. 5	無款の水墨画で、古来よく日本画家が題材として扱っている龍を描いたもの。（六田出身）	東 根 ・ 六 田 寺 禮 徳
	石 山 太 柏 筆 ・ 「 庭 井 」 屏 風 絵	1 双	市指定19号 平 2. 4. 1	小田島出身で、大正・昭和初期までの日本画壇の巨星で、市内外に数々の名画が残存している。	小 田 島 ・ 島 大 堀 人 個 人
	長瀬小学校の想画集	1, 045点	市指定20号 平 8. 12. 25	昭和初期の写生画や臨画に対し、生活に主題を求めて描いた大変貴重な想画である。	長 瀬 小 学 校
歴 史 資 料	長 瀬 陣 屋 絵 図	1 幅	市指定 6号 昭41. 10. 5	江戸末期の米津（よねきつ）家長瀬藩陣屋平面図	東 根 の 杜 長 瀬 小 学 校
	村 山 旧 藩 領 絵 図	1 幅	市指定 7号 昭41. 10. 5	江戸末期の村山地方の領地図（色別）	東 根 の 杜 長 瀬 小 学 校
	坤 輿 万 国 全 図 （ 古 世 界 地 図 ）	1 双	市指定12号 昭46. 5. 25	天保年間に三浦筑前が模写したもので、慶長の文化を伝える貴重な資料である。	東 根 ・ 北 の 宿 個 人
	渾 素 義 図 屏 風 （ 古 天 体 図 ）				
	紅花絵巻・農耕絵巻	各1点	市指定22号 平22. 3. 16	江戸時代。作業だけでなく当時の人々の様子も詳細に描かれている生活文化史的にも貴重な史料。	神 戸 町 人 個 人
	観 音 順 礼 大 絵 馬	1点	市指定23号 平23. 4. 1	明治時代。423人ひとりひとりの描写が詳細で、明治後半の庶民生活の様子を示す貴重な史料。	長 瀬 ・ 禅 会 寺 個 人
工 芸 品	わ ら び 手 刀	1 振	市指定 8号 昭41. 10. 5	刀身1尺7寸3分、巾1寸3分直刀。奈良時代のものと推定。	小 田 島 ・ 野 田 人 個 人
	鉄 製 つ ぼ <small>あぶみ</small> 鍔	1 個	市指定 9号 昭41. 10. 5	奈良時代の鍔、東北でも貴重な品。	大 富 ・ 羽 入 人 個 人

工 芸 品	円 鏡	2面1組	市指定10号 昭44. 5. 29	最上義光の養女玉姫（一説朝日姫）の所持した合 わせ鏡、白金面の丸鏡。	東 根 ・ 後 澗 個 人
	黒 塗 ずなりかぶと 頭 形 冑	1 具	市指定15号 昭50. 10. 13	山形城主最上氏がこれを愛用したところから最上 胴丸として定型化した。	東 根 の 個 人
	いけいちゅうこうどき 異 形 注 口 土 器	1 個	市指定21号 平19. 4. 19	蟹沢遺跡（縄文晩期～弥生前期）から出土した特 異な形状を持つ注口土器。縄文晩期の亀ヶ岡文化 の影響を受けたと見られ、その形状から祭祀用と 考えられている。	東 根 の 個 人
	猪野沢横台遺跡出土土器	1 個	市指定 24号 平27. 5. 1	縄文中期末大木9式に平行する土器で、埋甕として 埋葬用に使われたとも考えられている。	東根市立第三中学校
	ろっかくせいこしかざり 鹿 角 製 腰 飾	1 個	市指定 25号 令 7. 4. 1	縄文時代晩期の骨角製品で、当時の社会における 身分や地位・階層を考える上では全国的にも希少 な資料	東 根 の 個 人
建 造 物	石 造 鳥 居	1 基	市指定 1号 昭41. 10. 5	与次郎稲荷神社正面に位置し、室町時代のものと 推定される。高さ2. 40m	東 根 市 ・ 四 ツ 家 与 次 郎 稲 荷 神 社
	六 面 幢	1 基	市指定13号 昭46. 5. 25	凝灰岩六面に地藏尊を浮彫りにしたもの。 高さ81. 5cm。室町末期～江戸初期の作品	北ノ宿貴船神社 境内 六 面 幢 保 存 会

■市指定無形民俗文化財

名 称	認定年月日	所 見	所在地・保持団体
小 田 島 田 植 踊	市指定 2号 昭56. 12. 23	宝永年間、村社八幡神社の例祭行事として踊り伝えられて きた。また、かつては小正月に用いられていた。	小田島 小 田 島 田 植 踊 保 存 会
黒 伏 山 神 社 沢 渡 獅 子 舞	市指定 3号 昭56. 12. 23	黒伏神社、山寺に奉仕する獅子舞として古くから伝えられて いる。	東郷・沢渡 沢 渡 獅 子 舞 保 存 会
関 山 ばやし 囃 子	市指定 4号 昭56. 12. 23	明治末期、寒河江の祭を見た若者たちが習い、村の祭で踊 るようになった。	高崎・西原 関 山 囃 子 保 存 会
長 瀬 猪 子 踊	市指定 5号 昭62. 4. 1	年代不詳。慈覚大師に感謝の念をささげるために猪子おど りが始められたと伝えられる。	長 瀬 長 瀬 猪 子 踊 保 存 会
藤 助 新 田 菖 蒲 叩 き 行 事	市指定 6号 平 4. 9. 10	ショウブのにおいと地面をたたいた時の音で大地の悪霊を 追い払い、五穀豊穡と家族の健康を祈る民俗行事。	大富・藤助新田 藤 助 新 田 菖 蒲 叩 き 保 存 会
東 根 七 夕 ま つ り 行 事	市指定 7号 平 6. 1. 1	子供たちが手作りの田楽提灯を持ち歩き、「動く七夕」と して近郷近在にない伝統行事。	東 根 東 根 七 夕 ま つ り 保 存 会

■市指定史跡名勝天然記念物

種 別	名 称	認定年月日	所 見	所在地・所有者等
史 跡	さとみかげより 里 見 景 佐 の おたまや 御 壺 屋	市指定第 1号 平17. 9. 8	東根城主里見景佐の墓所。元和7年（1621）に五 輪塔の墓が建立され、元禄5年（1692）覆堂が建 てられた。この覆堂は東根市内で最も古い木造建 造物の一つである。	東 根 ・ 本 丸 東 養 源 寺
史 跡	おさなぎやま 若 木 山 ぼうくうごう 防 空 壕	市指定第 4号 平22. 3. 16	昭和18年頃に若木山を掘って作られた防空壕。終 戦後に米軍が進駐し、強度のコンクリートで補 修・補強されている。戦争遺跡として後世に残す べき貴重な史跡である。	神 町 ・ 若 木 山 若 木 神 社 氏 子 総 代 会
天然記念物	いずみごう かすが 泉 郷 春 日 神 社 の モ ミ	市指定第 2号 平17. 9. 8	目通り幹回り5. 7m、樹高約30m。春日神社参道脇 にそびえる県内第一位のモミ（平成13年現在）	泉 郷 ・ 春 日 神 社 川 原 連 合 会
	いのさわ 猪 野 沢 の ヒ イ ラ ギ	市指定第 3号 平19. 4. 19	目通り幹回り約2. 0m、樹高約8m。旧猪野沢分校 跡地にそびえる、全国的に見ても北限に位置する ヒイラギの一つ。	東 郷 ・ 猪 野 沢 越 倉 地 区 自 治 会

主な埋蔵文化財発掘調査

年 度	遺 跡 名	所 在 地	所 見
昭和44	大 塚 古 墳	東根市温泉町	約1500年前、30m一辺の方墳または前方後方墳
昭和46 ～47	東 根 条 里 制	東根市東根本郷	1000～1100年前の条里水田と住居跡 周辺には、宮崎遺跡・軍町遺跡（集落跡）が存在
昭和47	扇 田 遺 跡	東根市長瀬	1500～1700年前の住居跡
昭和48	八 反 遺 跡	東根市長瀬	1000～1100年前の火葬墳墓跡
昭和49	小 林 遺 跡	東根市東根小林	縄文前期、平安期の住居跡 1000～1600年前
昭和53	花 水 廃 寺 跡	東根市観音寺間木野	平安中期の寺院跡 約1000年前
昭和56	郡 山 郡 衙 遺 跡	東根市郡山	約900年前の郡衙跡
平成9～13	東 根 （ 小 田 島 ） 城 跡	東根市東根	縄文時代の住居跡、平安末期～江戸時代の城館跡 奈良～江戸時代の出土物が多数